

前期選抜学力検査

共通学力検査

数 学

解答上の注意

- 1 「始め」の指示があるまで、問題を見てはいけません。
- 2 問題は、この冊子の中の1～4ページにあります。
- 3 答案用紙には、**受付番号**を記入しなさい。氏名を書いてはいけません。
- 4 答案用紙の**答の欄**に答えを記入しなさい。採点欄に記入してはいけません。
- 5 答えを記入するときは、それぞれの問題に示してある**【答の番号】**と、答案用紙の**【答の番号】**とが一致するように注意しなさい。
- 6 答えを記号で選ぶときは、答案用紙の**答の欄**の当てはまる記号を○で囲みなさい。答えを訂正するときは、もとの○をきれいに消すか、それに×をつけなさい。
- 7 答えを記述するときは、丁寧に書きなさい。
- 8 円周率は π としなさい。
- 9 答えの分数が約分できるときは、約分しなさい。
- 10 答えが $\sqrt{\quad}$ を含む数になるときは、 $\sqrt{\quad}$ の中を最も小さい正の整数にしなさい。
- 11 答えの分母が $\sqrt{\quad}$ を含む数になるときは、分母を有理化しなさい。
- 12 答えの書き方について、次の**解答例**を見て間違いのないようにしなさい。

解答例

- 1 次の計算をせよ。 ……………答の番号【1】
 $1 + 2 + 3$

- 2 1辺が3 cmの正方形の周の長さを求めよ。
 ……………答の番号【2】

- 3 次の問い(1)・(2)に答えよ。

- (1) 1けたの正の整数のうち、3の倍数を求めよ。
 ……………答の番号【3】

- (2) 北と反対の方角として最も適当なものを、次の(ア)～(ウ)から1つ選べ。 ……答の番号【4】
 (ア) 東 (イ) 西 (ウ) 南

問題番号	答の番号	答の欄	採点欄
1	【1】	6	【1】
2	【2】	12 cm	【2】
3	(1) 【3】	3, 6, 9	【3】
	(2) 【4】	ア イ ウ	【4】

共通学力検査	受付番号	1	2	3	4	5	6	得点			
数学											

1 次の問い(1)~(9)に答えよ。(18点)

(1) $(-2)^2 - (-6^2) \times \frac{2}{3}$ を計算せよ。 答の番号【1】

(2) $x - 2y - \frac{x - 9y}{5}$ を計算せよ。 答の番号【2】

(3) $(a + 5)(a - 3) - (a + 4)(a - 4)$ を計算せよ。 答の番号【3】

(4) y は x に反比例し、 $x = -9$ のとき $y = \frac{8}{3}$ である。 $x = 4$ のときの y の値を求めよ。 答の番号【4】

(5) 方程式 $2x + 3y - 5 = 4x + 5y - 21 = 10$ を解け。 答の番号【5】

(6) ある正多角形において、1つの外角の大きさの9倍が、1つの内角の大きさと等しいとき、この正多角形の辺の数を求めよ。 答の番号【6】

(7) 絶対値が $\sqrt{10}$ より小さい整数は全部で何個あるか求めよ。 答の番号【7】

(8) 二次方程式 $x^2 - 8x - 7 = 0$ を解け。 答の番号【8】

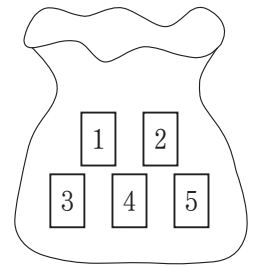
(9) 次の表は、バスケットボール部に所属している太郎さんが、ある週の月曜日から金曜日までの5日間、フリースローを毎日30本行ったときの、フリースローを決めた本数を記録したものである。この表のうち、ある曜日の記録が誤っていることがわかり、その記録を n 本に訂正すると、5日間の平均値と中央値がどちらもちょうど15本になった。このとき、記録が誤っていたのは何曜日か、下の(ア)~(オ)から1つ選べ。また、 n の値を求めよ。 答の番号【9】

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
フリースローを決めた本数(本)	11	14	12	21	15

(ア) 月曜日 (イ) 火曜日 (ウ) 水曜日 (エ) 木曜日 (オ) 金曜日

【裏へつづく】

2 右の図のように、1, 2, 3, 4, 5の数が書かれたカードが1枚ずつ入っている袋がある。この袋からカードを1枚取り出し、それを袋にもどさずに、カードをもう1枚取り出す。最初に取り出したカードに書かれている数を a とし、袋の中に残った3枚のカードに書かれている数のうち最も小さい数を b とする。

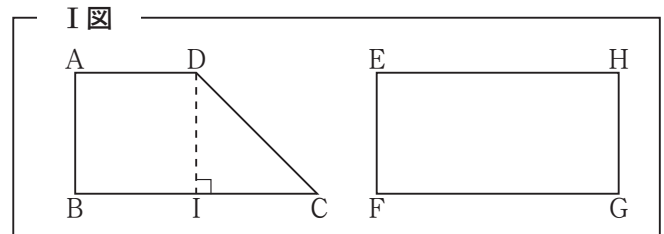


このとき、次の問い(1)・(2)に答えよ。ただし、袋に入っているどのカードが取り出されることも同様に確からしいものとする。(4点)

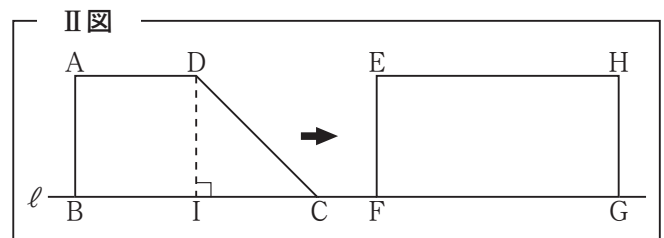
(1) $b = 3$ となる確率を求めよ。答の番号【10】

(2) $10a + b$ の値が素数となる確率を求めよ。答の番号【11】

3 右のI図のように、台形 $ABCD$ と長方形 $EFGH$ がある。台形 $ABCD$ は、1辺が8cmの正方形 $ABID$ と、 $\angle CID = 90^\circ$ の直角二等辺三角形 CDI に分けることができる。また、 $AB = EF$, $BC = FG$ である。



右のII図のように、台形 $ABCD$ と長方形 $EFGH$ を、4点 B, C, F, G がこの順に直線 ℓ 上にあるように置く。長方形 $EFGH$ を固定し、台形 $ABCD$ を直線 ℓ にそって矢印の方向に毎秒2cmの速さで平行移動させ、点 C が点 G と重なったときに停止させる。点 C が点 F と重なったときから x 秒後の、台形 $ABCD$ と長方形 $EFGH$ が重なった部分の面積を $y \text{ cm}^2$ とする。



このとき、次の問い(1)~(3)に答えよ。ただし、台形 $ABCD$ と長方形 $EFGH$ は同じ平面上にあり、直線 ℓ に対して同じ側にあるものとする。(7点)

(1) $x = 3$ のときの y の値を求めよ。また、 $x = 5$ のときの y の値を求めよ。答の番号【12】

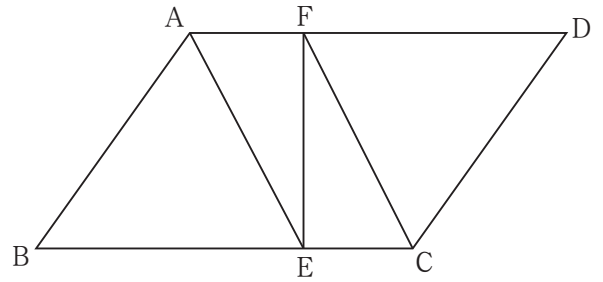
(2) 次の文章は、 x と y の関係について述べたものである。文章中の①・②に当てはまるものを、下の(ア)~(オ)からそれぞれ1つずつ選べ。答の番号【13】

$0 \leq x \leq 4$ のとき、 y は①。また、 $4 \leq x \leq 8$ のとき、 y は②。

- (ア) x に比例する (イ) x に反比例する (ウ) x に比例しないが、 x の一次関数である
 (エ) x の2乗に比例する (オ) x の関数ではない

(3) x の値が2から3まで増加するときの y の増加量の6倍が、 x の値が3から a まで増加するときの y の増加量と等しくなる。このときの a の値を求めよ。答の番号【14】

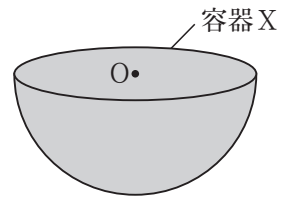
- 4 右の図のように、平行四辺形 $ABCD$ があり、辺 BC 上に点 E を、 $BE : EC = 5 : 2$ となるようにとる。また、辺 AD 上に点 F を、 $\angle AEF = \angle CFE$ となるようにとる。このとき、次の問い (1)・(2) に答えよ。(6点)



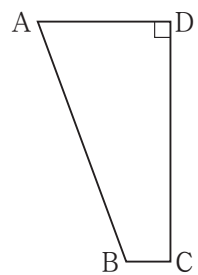
- (1) 四角形 $AECF$ は平行四辺形であることを証明せよ。……………答の番号【15】
- (2) 線分 AC と線分 EF との交点を G 、直線 AE と直線 CD との交点を H とするとき、四角形 $CGEH$ と平行四辺形 $ABCD$ の面積の比を最も簡単な整数の比で表せ。……………答の番号【16】

- 5 点 O を中心とする球を、点 O を通る平面で切ることができる半球の形をした容器 X があり、右の **I 図** のように、切り口を水平に保って満水にしてある。この切り口を円 O とすると、円 O の周りの長さは 12π cm であった。また、右の **II 図** のように、 $AD \parallel BC$ の台形 $ABCD$ があり、 $AD : BC = 3 : 1$ 、 $CD = 12$ cm、 $\angle ADC = 90^\circ$ である。台形 $ABCD$ を、直線 CD を回転の軸として 1 回転させてできる立体の形をした容器 Y があり、空の容器 Y を、 BC を半径とする円 C が底になるように水平な台の上に置く。右の **III 図** のように、容器 Y に、容器 X に入っている水を残らず注ぐと、容器の底から水面までの高さは 9 cm になった。**III 図** において、水面と線分 AB 、線分 CD との交点をそれぞれ E 、 F とする。

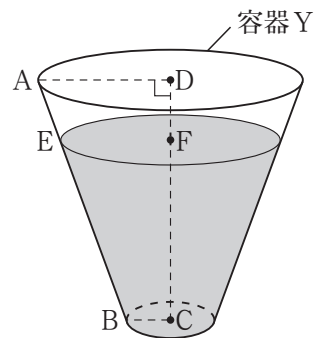
I 図



II 図



III 図



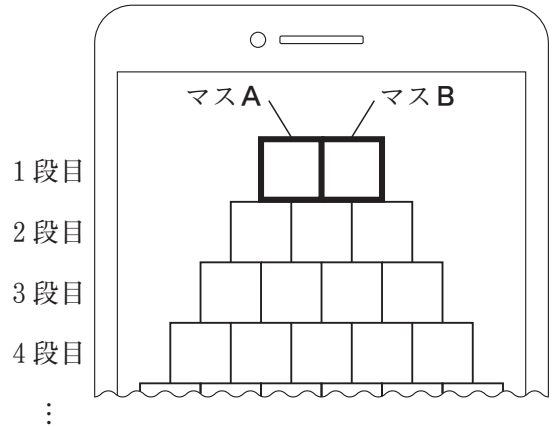
このとき、次の問い (1)~(3) に答えよ。ただし、容器 X と容器 Y の厚さは考えないものとする。(8点)

- (1) 円 O の半径を求めよ。また、**I 図** において、容器 X に入っている水の体積を求めよ。……………答の番号【17】
- (2) $AD : EF$ を最も簡単な整数の比で表せ。……………答の番号【18】
- (3) 容器 Y の容積を求めよ。……………答の番号【19】

【裏へつづく】

6 プログラミング教室で、規則的に数を表示するプログラムをつくった。右の I 図は、スマートフォンでこのプログラムを実行すると、初めに表示される画面の一部を表している。上の段から順に 1 段目、2 段目、3 段目、…とし、1 段目には 2 個、2 段目には 3 個、3 段目には 4 個、…というように、 n 段目には $(n + 1)$ 個の正方形のマスが、左右対称となるように表示されている。1 段目の左のマス进行マス A、1 段目の右のマス进行マス B とする。マス A とマス B に数をそれぞれ入力すると、次の〈規則〉に従って、2 段目以降のマスに数が表示される。

I 図

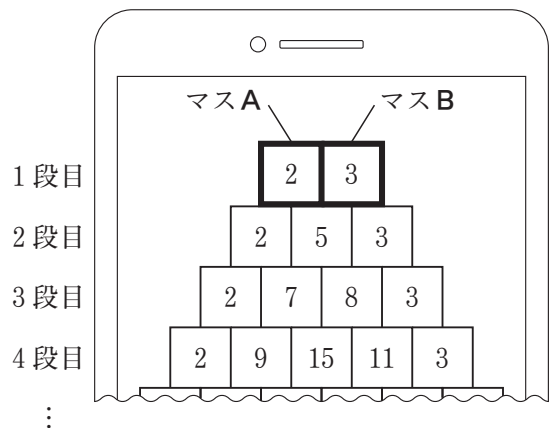


〈規則〉

- 2 段目以降の左端のマスには、マス A に入力した数と同じ数が表示される。
- 2 段目以降の右端のマスには、マス B に入力した数と同じ数が表示される。
- 同じ段の隣り合う 2 つのマスに表示されている数の和が、その両方が接している 1 つ下の段のマスに表示される。

右の II 図のように、たとえば、マス A に 2、マス B に 3 を入力すると、4 段目の左から 3 番目のマスには、3 段目の左から 2 番目のマスに表示されている 7 と、3 段目の左から 3 番目のマスに表示されている 8 の和である 15 が表示される。

II 図



このとき、次の問い (1)~(3) に答えよ。ただし、すべてのマスにおいて、マスに表示された数字を画面上で確認することができるものとする。(7 点)

- (1) マス A に 3、マス B に 4 を入力すると、4 段目の左から 2 番目のマスに表示される数を求めよ。
答の番号【20】
- (2) 3 段目の左から 2 番目のマスに 32、3 段目の左から 3 番目のマスに -8 が表示されているとき、マス A に入力した数と、マス B に入力した数をそれぞれ求めよ。
答の番号【21】
- (3) マス A に 22、マス B に -2 を入力したとき、 m 段目の左から m 番目のマスに表示されている数の 2 乗が、 $2m$ 段目の左から 2 番目のマスに表示されている数と一致した。このときの m の値をすべて求めよ。
答の番号【22】

共通学力検査 数学 答案用紙

問題番号	答の番号	答 の 欄	採点欄
1	(1)	【1】	【1】
	(2)	【2】	【2】
	(3)	【3】	【3】
	(4)	【4】	$y =$ 【4】
	(5)	【5】	$x =$, $y =$ 【5】
	(6)	【6】	本 【6】
	(7)	【7】	個 【7】
	(8)	【8】	$x =$ 【8】
	(9)	【9】	ア イ ウ エ オ $n =$ 【9】
2	(1)	【10】	【10】
	(2)	【11】	【11】
3	(1)	【12】	$x = 3$ のとき $y =$ 【12】 $x = 5$ のとき $y =$
	(2)	【13】	① ア イ ウ エ オ ② ア イ ウ エ オ 【13】
	(3)	【14】	$a =$ 【14】
4	(1)	【15】	【15】
	(2)	【16】	四角形CGEH：平行四辺形ABCD = : 【16】
5	(1)	【17】	半径 cm 体積 cm^3 【17】
	(2)	【18】	AD : EF = : 【18】
	(3)	【19】	cm^3 【19】
6	(1)	【20】	【20】
	(2)	【21】	マスAに 入力した数 マスBに 入力した数 【21】
	(3)	【22】	$m =$ 【22】

共通学力検査	受 付 番 号		得 点	
数 学				

共通学力検査 数学 正答表

問題番号	答の番号	答の欄		備考欄						
					配点					
1	(1)	【1】	28		【1】	2				
	(2)	【2】	$\frac{4x-y}{5}$		【2】	$\frac{4}{5}x - \frac{1}{5}y$ も可 2				
	(3)	【3】	$2a+1$		【3】	2				
	(4)	【4】	$y =$	-6	【4】	2				
	(5)	【5】	$x =$	9	,	$y =$	-1	【5】	完全解答 2	
	(6)	【6】	20 本		【6】	2				
	(7)	【7】	7 個		【7】	2				
	(8)	【8】	$x = 4 \pm \sqrt{23}$		【8】	完全解答 2				
	(9)	【9】	①	:	$n =$	16	【9】	完全解答 2		
2	(1)	【10】	$\frac{1}{10}$		【10】	0.1 も可 2				
	(2)	【11】	$\frac{2}{5}$		【11】	0.4 も可 2				
3	(1)	【12】	$x=3$ のとき $y =$	18	$x=5$ のとき $y =$	48	【12】	$\frac{2}{(各1)}$		
	(2)	【13】	①	①	②	②	【13】	$\frac{2}{(各1)}$		
	(3)	【14】	$a = \frac{55}{8}$		【14】	6.875 も可 3				
4	(1)	【15】	(例) 四角形AECFで, 平行四辺形ABCDにおいてAD // BCであるから, AF // EC ……① 錯角 $\angle AEF$ と $\angle CFE$ が等しいから, AE // FC ……② ①, ②から, 2組の向かいあう辺が, それぞれ平行であるから, 四角形AECFは平行四辺形である。			【15】	3			
	(2)	【16】	四角形CGEH : 平行四辺形ABCD =		9	:	70	【16】	3	
5	(1)	【17】	半径	6	cm	体積	144π	cm ³	【17】	$\frac{3}{(1, 2)}$
	(2)	【18】	AD : EF =		6	:	5	【18】	2	
	(3)	【19】	256π		cm ³	【19】	3			
6	(1)	【20】	13		【20】	2				
	(2)	【21】	マスAに 入力した数	24	マスBに 入力した数	-16	【21】	完全解答 2		
	(3)	【22】	$m =$		5	,	30	【22】	完全解答, 順不同 3	